

みやスポカル通信

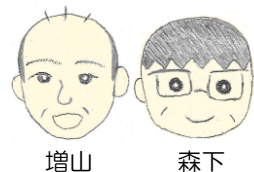
第1号

宇都宮市教育委員会学校健康課 bukatsu@city.utsunomiya.tochigi.jp TEL 028-632-2756

宇都宮市・宇都宮市教育委員会からお伝えしたいこと

こんにちは、部活動地域移行コーディネーターの増山です。高久指導主事や今年度からコーディネーターとなった森下さんと一緒に、子どもたちや先生方のために頑張っていきます。よろしくお願いします。この通信では、国や県の動向、本市の部活動地域連携・移行に関する情報の他、各校、各地域で進んでいる取組や活動の様子を、現場の方の声も合わせてお伝えしていこうと思います。この通信をお読みの皆さんからの疑問にもお答えします。どうぞご意見、ご質問をお寄せください。

さて、令和7年度は「各校1つ以上の休日の部活動を地域移行」に取り組む目標年度です。また、3年間で全部活動の地域移行を目指すモデル事業も始まります。皆さんの学校でも様々な取組がなされますが、この通信がその参考となればうれしいです。



増山

森下

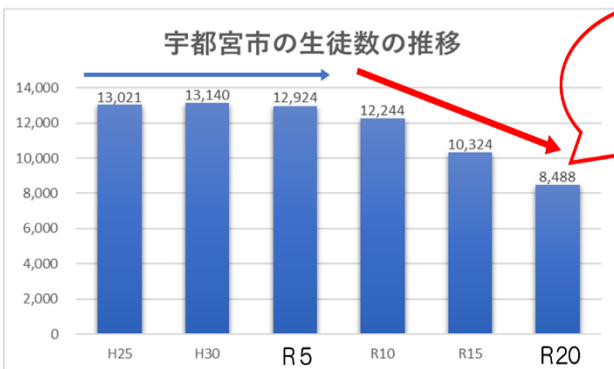


マニュアルのQ&Aの内容を更に詳しくお伝えします。

Q. 地域連携・移行の目的は何ですか？

部活動の地域移行は、もともと教員の働き方改革の一手段として登場した言葉です。本市としても、まずは休日の部活動を地域移行して、先生方の負担を軽減したいと考えています。

しかし、目的はもう一つあります。少子化への対応です。左下グラフのとおり、少子化は本市でも同じ状況です。生徒の数が減れば学級数も減り、教員数も減員します。市教委の試算では、現在700人規模の学校



で9～10人、500人規模の学校で4～5人はR20までに減る見込みです。生徒数が減ればPTAからの補助や部費（保護者会費）も少なくなりますので、経済面からみても現在の

部活動の維持は困難になります。そこで、これまで学校単位で行われていた部活動を、もう少し広い範囲で子どもを集めるとともに、指導者も集中させて「地域クラブ」化し、少子化に対応しようと考えています。

国組・活動紹介

NPO法人 サウス宇都宮スポーツクラブ

令和6年4月、雀宮中、若松原中のサッカー部が宇都宮の地域移行第1号として結成した地域クラブです。もともとあった小学生のチームや高校との連携も図っています。昨年度の県総体ではベスト8まで勝ち上がることができたのもうれしい成果です。クラブ員は現在40名、多くの新入生加入を期待しています。



関係者の声

よりがわ まさひこ
コーチ 寄川 昌彦さん

地域移行の流れに乗り、休日の部活動の受皿としてサウスが誕生しました。教員を含め11名の指導者が交代で指導に当たり、子どもたちと汗を流しています。指導担当以外の休日に家族と過ごす時間も確保でき、地域移行してよかったと思います。今年度、異動により雀宮中を離れましたが、今後も地域クラブ指導者として関わっていくつもりです。

コーディネーターのつぶやき

地域移行の最大のカギは「指導者の確保」だ。とにかくできるだけ多くの協力者を集めることを頑張ろう！



地域クラブ指導者
を集めよう 登録
はコチラから ▶

